

3×3+3分析

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	中国語の手紙をかくときに使う単語や表現、住所、宛名の書き方、家族や趣味の紹介の仕方がわかる。	中国語で住所を書くときは、大から小へと書くことを知り、(県→市町村→番地) ベトナム語とは逆であることがわかる。	台湾とベトナムで流行しているアニメ、映画、キャラクター等の共通点や違いがわかる。
できる	中国語で、手紙をかくときに使う表現を運用し、実際に書くことができる。また読むことができる。	台湾人の同世代の学生がどんな文化（アニメ、映画など）に興味があるのかを紹介したり、読んだりできる。	自分が卒業後台湾に残ったり、ベトナムに帰国して台湾企業で働くことをふまえ、異文化の人や専攻が違う学生と積極的に交流することができる。
つながる	手紙をクラスメートに見せ、漢字が表現が正しくかけているかを見たり見てもらったりする。	手紙をクラスメートに見せ、内容についてのアドバイスをもらったり、クラスメートの書いたものについてコメントをする。	活動を通して台湾人の友達を作り、SNSを交換したり課外でも交流する。
三連携	連携1：同世代の台湾人の趣味や家族構成についての興味 連携2：異文化理解、多元文化理解 連携3：台湾人学生が興味を持っている文化（アニメ、映画、キャラクター）を知る		